

高齢者の支援をされる皆様へ



結核は昔の病気ではありません。
結核を発症する方の多くが高齢です。発見が遅れると入院が必要となり、ADLが低下して在宅生活が困難となることがあります。
そのため早期発見が大切です。

結核について

○結核は空気感染です。

結核患者が排菌した結核菌を吸い込むことで感染します。すべての結核患者が他人に感染させるわけではありません。重症化した方と換気の悪い空間に長時間過ごすことで感染の可能性が高まります。

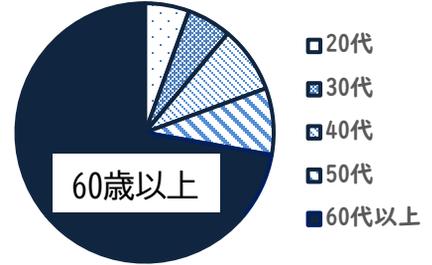
○典型的な症状は、

2週間以上続く咳・痰、発熱・微熱、胸痛、
倦怠感、食欲不振、体重減少 など

○過去の感染がもとで免疫力が低下した際に発病することが多いです。

○医師の指示通りにきっちり服薬することで治すことができます。

R4年 新規登録
結核患者年齢構成



©2014 大阪府もずやん

皆様をお願いしたいこと

★高齢者は上記のような、典型的な症状を呈しないこともあります。

食欲がない・活気がないなど普段の様子と違うことが続く場合は
かかりつけ医への相談を促しましょう。

胸部エックス線検査と喀痰検査で結核の発病の有無が分かります。

★症状がなくても年1回は定期健康診断を受診するよう促しましょう。

茨木保健所
YouTube動画→



茨木保健所
HP→



ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。